

令和5年度自動運転バス実証運行（冬期）概要

資料3

【実証期間】

・事前準備期間

令和6年1月23日（火）～1月29日（月）

・本番期間

令和6年1月30日（火）～2月3日（土）

実証期間：5日間

運行時間：午前10時～午後4時

但し、運行準備の実施都合上、道路使用許可申請時間は9:00～17:00

【実証サイト】

・走行：JRロイズタウン駅→（株）ロイズコンフェクト ロイズタウン工場（同ルートを往復）

【参加企業・自治体】

-北海道当別町（実証実験主体者）

-株式会社マクニカ（自動運転車両実装支援、運行支援、オペレータ・保安員の育成検討）

-有限会社下段モータース（車両故障時の積載車、整備工場の提供）

※芙蓉オートリース株式会社（自動運転車両提供）

※損保ジャパン株式会社（リスクアセスメント、自動車保険提供）

【実証目的】

- 農村地域の地域公共交通課題解決、自動運転EVバス冬期走行の課題抽出と走行課題解決案の策定

【実施内容】

- NAVYA社「ARMA」の車両を活用し、JRロイズタウン駅周辺での自動運転技術を使ったLevel3相当、公道：Level2の自動走行（乗車人数:10名ドライバ、車内保安員各1名（立席/着座）、乗客8名（着座））
但し、乗客は関係者のみとし、一般の試乗は想定しない。

令和5年度自動運転バス実証運行（冬期）車両概要



- NAVYA社 ARMA
- 自動運転システム（ハンドル、アクセル、ブレーキ無し）
（セーフティ機能有り）
- 車両サイズ：全長4.75m、全幅2.11m、全高2.65m
- 乗車定員：最大15名（車検では12名で登録予定。座席9人、立席3人）
⇒運転手1名、保安乗務員1名、乗客10名（内、着席は9名まで）
- 最高速度：18km/時
- その他
 - ・電気自動車
 - ・走行時間（距離）：9時間（約100km）
 - ・マニュアル操作は専用のコントローラを使用
 - ・自動運転に関わるセンサ機器は右図を参照



コース全体図

